

ネフィー®を処方された患者さんご家族へ

ネフィー®ガイドブック



alfresa アルフレッサ ファーマ株式会社
大阪市中央区石町二丁目2番9号

監修

国立病院機構相模原病院
臨床研究センター長 海老澤 元宏 先生

必ず主治医の先生の指示に従ってネフィー®を使用してください。

アナフィラキシーとは

アナフィラキシーとは、アレルゲン(アレルギー反応を引き起こす物質)が体の中に入った後に急激に発症し、さまざまな臓器に全身性にアレルギー症状がみられ、生命に危機を与え得る過敏反応のことをいいます。

さらに、血圧低下や意識障害を伴う場合をアナフィラキシーショックといいます。

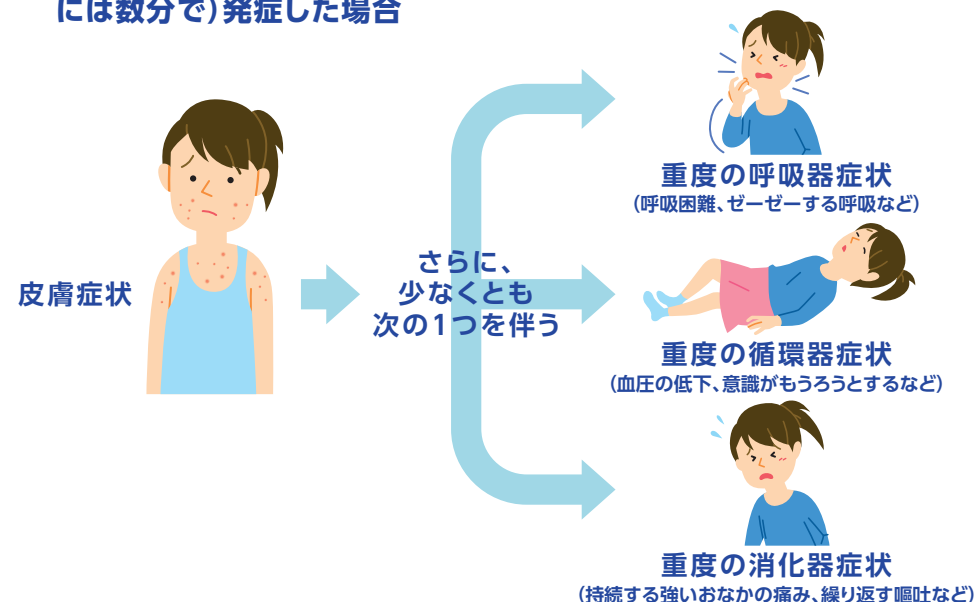
即時型アレルギー反応が悪化した状態がアナフィラキシーであり、アナフィラキシーと即時型アレルギー反応には明確な線引きはありません。



アナフィラキシーを疑う症状

以下のいずれかを満たす場合、アナフィラキシーである可能性が非常に高いと判断されます。

- ① **皮膚、粘膜、またはその両方の症状(全身のじんましん、かゆみまたは紅潮、口唇・舌・口蓋垂の腫脹など)が急速に(早い場合には数分で)発症した場合**



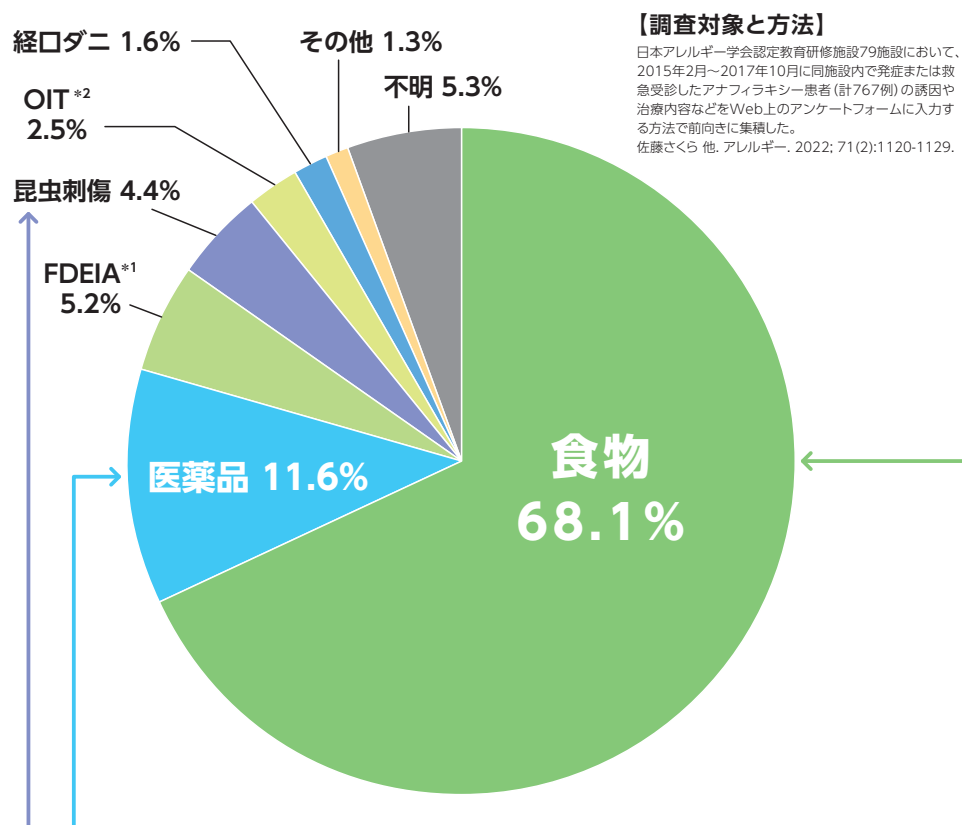
- ② **典型的な皮膚症状を伴わなくても、患者さんにとってアレルゲンまたはアレルゲンの可能性がきわめて高いものに曝露された後、血圧低下または気管支攣縮または喉頭症状が急速に(早い場合には数分で)発症した場合**



アナフィラキシーの誘因

アナフィラキシーは食物、医薬品、昆虫刺傷などが原因で起こります。**原因として最も多いのは、食物によるものです。**

アナフィラキシーの原因物質



食物

鶏卵、牛乳、木の実類（クルミなど）、小麦、落花生の順でアナフィラキシーを起こす症例が多いことが報告されていますが、年代別に発症する食物アレルギーの原因は異なります。近年では、幼児期の木の実類のアレルギーが増加しており、原因となる木の実類としては、クルミが最も多く報告されています。



医薬品

X線造影剤や血液製剤、抗生物質などが原因となることが多く、これまで問題なく使用できていた医薬品でもアナフィラキシー症状があらわれることがあります。また、**食物アレルギーを起こす食品成分を含む医薬品もあるので、注意が必要です。**



昆虫刺傷

アナフィラキシーを引き起こす代表的な昆虫はハチであり、ハチ刺傷によるアナフィラキシーは、アシナガバチ、スズメバチ、ミツバチの順に多く、ハチの活動が活発になる夏は特に注意が必要です。



日本アレルギー学会. アナフィラキシーガイドライン2022:7-15を参考

*1 FDEIA (食物依存性運動誘発アナフィラキシー)

特定の食物を摂取した後の運動によって誘発されるアナフィラキシーです。小麦製品、甲殻類、果物などが原因となります。

*2 OIT (経口免疫療法)

食物アレルギーの患者さんが、専門の医師の管理の下で原因食物を少しずつ摂取することを繰り返し、食べられるようになることを目的とした治療法。

食物アレルギーの管理の基本

誤食に注意

食物によるアナフィラキシーは、自宅で発生する頻度が最も高いです。

お子さんが幼いうちは、なるべく家庭内に原因となる食物を持ち込まないようにしましょう。また持ち込む場合は

- ・兄弟がいる場合、本人の前で食べない（取り合いの防止）。
- ・ごみ箱を含め、手の届くところに原因となる食物を置かない。
- ・専用の食器を使う。
- ・調理時は食品同士の接触を避け、またお子さんの分の食事を先に調理したり、先に取り分けたりする。
- ・原因となる食物が含まれていないかどうか、食品表示を確認する。

などを心がけましょう。

原因食物の除去は必要最小限に

OFC（▶P.7）の結果に基づき栄養食事指導が行われます。

アレルギーの原因となる食物であっても、症状があらわれない範囲の量や、加熱・調理によって症状なく食べられるものは、医師の指示に従って自宅で食べることができます。食物アレルギー管理の原則は、「正しい診断に基づいた必要最小限の原因食物の除去」です。

「念のため」「心配だから」という理由だけで除去せず、アレルギーの原因食物も「食べられる範囲は食べる」ことを意識しましょう。

「生活管理指導表」を園や学校に提出

食物アレルギーのお子さんに対する配慮が必要な場合、必要な情報を主治医に記載してもらい、保護者を通じて保育所や幼稚園、学校に毎年提出します。

保育士や教職員がお子さんのアレルギーに関する情報を把握し、適切な給食の計画を立てたり、緊急時の体制整備などを行うことに役立ちます。

▶詳細は公益財団法人 日本学校保健会のホームページ（▶P.24 URL；<https://www.hokenkai.or.jp/>）をご覧ください。

食物経口負荷試験（OFC）について

医療機関にて食物アレルギーの原因と疑われる食物や、アレルギーの原因であることが分かっている食物を実際に食べて、本当に除去が必要な食物を特定したり、またどのくらいの量であればアレルギー症状を起こさずに食べられるのかを検査する試験です。

OFCを繰り返すことにより、食べられる量を増やしていくこともあります。



家庭の外における 食物によるアナフィラキシーのリスク

食物によるアナフィラキシーを防ぐには、原因となる食物を避けることが大切です。しかし、家庭の外でも食物と接する場面がたくさんあり、思わぬところでアナフィラキシーが起こる可能性が潜んでいます。

給食

- ・献立内容の確認は重要ですが、除去食が提供されていても、**おかわりの際**に各献立の原材料の確認が不十分な場合に、誤食のリスクが生じます。
- ・**給食当番の配膳・片付け時**にアレルゲンに触れてしまうことがあります。



食物・食材を扱う授業や活動

「食べる」だけでなく、「**吸い込む**」「**触れる**」ことも発症の原因になります。

例えば

- ✓家庭科の授業における調理実習
 - ✓牛乳パックの洗浄(エコ体験)
 - ✓ソバ打ち体験
 - ✓小麦粘土を使った図工の授業
- などで注意が必要です。



宿泊を伴う校外活動

修学旅行や林間学校などの**宿泊施設やキャンプで提供される食事**や、**児童生徒だけで食事が計画されている場合**には、献立や原材料の確認が不十分になることがあります。



外食・中食*

外食・中食では食物アレルギーに関する情報提供が義務づけられていません。最新ではない情報や不十分な情報、また調理中の混入などにより、アレルゲンを含む食品を食べてしまうことがあります。

*中食:あらかじめ容器包装されずに販売されるお弁当やお惣菜などの店頭での対面販売

放課後など

教職員や保護者の注意が行き届かないことがあります。

例えば

- ✓おやつとの交換
 - ✓学童クラブ・地域のイベントなどでの**飲食や食材を扱った活動**
- などで注意が必要です。



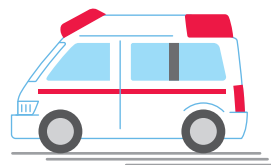
文部科学省・(公財)日本学校保健会「学校生活上の留意点(食物アレルギー・アナフィラキシー)」
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/fieldfile/2015/03/16/1355829_03.pdf (2025年3月閲覧)

文部科学省「学校給食における食物アレルギー対応指針(平成27年3月)」
https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/fieldfile/2015/03/26/1355518_1.pdf (2025年3月閲覧)

消費者庁「消費者向けパンフレット「食物アレルギーの患者さん・ご家族の方へ 外食・中食を利用するときに気をつけること(令和5年3月)」」
https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_sanitation/allergy/efforts/assets/food_labeling_cms204_240509_03.pdf
(2025年5月閲覧)を参考

アナフィラキシーが あらわれたときは…

◎患者さんご自身やご家族などが、**アドレナリン**というお薬を投与します。アドレナリンを使用したときには、**救急搬送を要請し、必ずすぐに医療機関を受診してください。**



◎その場で安静を保ちます*。

吐いていた・
吐き気がある



窒息しないように横向きに寝かせます。

もうろう・
ぐったり



仰向けに寝かせ足を少し高く挙げておきます。

息がしにくくて
仰向けになれない



少し体を起こします。

*日本小児アレルギー学会 食物アレルギー委員会、
食物アレルギービジュアルブック2023:協和企画、2023:15

◆反応がなく、呼吸がなければ心肺蘇生を行います。

アドレナリンとは？

体から分泌されるホルモンの1つで、心拍数を増やし、血圧を上げる、気管支を拡張する、粘膜の浮腫を改善するなどの効果により、アナフィラキシーの症状を改善します。

ネフィー®とはどんなお薬？

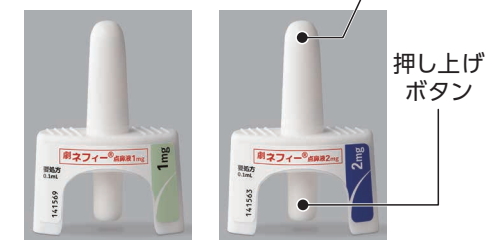
ネフィー®は、**アドレナリン**が入った点鼻薬で、**アナフィラキシーがあらわれたときに使用します。**

医師の治療を受けるまでの間に、**一時的に症状をやわらげ、ショックを防ぐ効果が期待できる補助治療剤**です。

●パック(包装)



●噴霧器(本体)



ネフィー®を使用したあと、以下のような症状があらわれることがありますので、ご注意ください。下記以外にも気になる症状があらわれた場合には、医師または薬剤師にご相談ください。

ネフィー®の主な副作用

- ・鼻粘膜の赤み
- ・鼻の不快感
- ・鼻の痛み
- ・咳
- ・指や手などのふるえ
- ・寒気
- ・頻脈 など

ネフィー®の重大な副作用

まれに、呼吸をしにくい、脈拍数の増加、不整脈などの症状があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合には、**救急搬送の要請時***に具体的な症状についてお伝えいただき、**医師の指示に従ってください。**

*ネフィー®を使用したら、救急搬送を要請し、必ずすぐに医療機関を受診してください。

ネフィー[®]ご使用時の注意事項

- 本剤の使用や使用時期については主治医の指導に基づき判断し、**主治医から説明された徴候や症状があらわれた場合には、速やかに使用してください。**「ネフィー[®]使用タイミング確認シート」(▶P.13)などを用いて、主治医と一緒にネフィー[®]の使用時期について確認しましょう。
- 本剤を使用したら、**救急搬送を要請し、使用後の噴霧器を持参の上、必ずすぐに医療機関を受診してください。**
- 効果不十分な場合には、1回目の投与から10分以降を目安に、2回目の投与ができます。2回目の投与は同一鼻孔からの投与が望ましく、投与の実施は事前に受けた主治医からの指導に基づき判断してください。
- 本剤は鼻腔内に投与し、**目や口の中に投与しないでください。**
- 本剤は1回投与分の規定量を充填したスプレーであるため、**試しでの噴霧や再使用はしないでください。**
- 主治医の指導及び注意事項を守り、緊急時に正しい投与方法で自己投与ができるよう、練習用見本(▶P.22)で使用方法を習熟してください。(本剤を使用しないこと)
- 練習用見本(単回使用)は本剤と一緒にお受け取りください。
- 本剤には使用期限があります。**使用期限が切れる前に、未使用の本剤を持参の上、医療機関を受診し、新しい本剤の処方について医師とご相談ください。**

ネフィー[®]使用タイミング確認シート

アナフィラキシーが疑われる場合に、☒の症状が1つでもみられたときには、ネフィー[®]を使用してください。

消化器の 症状	☐ 繰り返し吐き続ける ☐ 持続する強い(がまんできない)おなかの痛み
呼吸器の 症状	☐ のどや胸が締め付けられる ☐ 声がかすれる ☐ 犬が吠えるような咳 ☐ 持続する強い咳込み ☐ ゼーゼーする呼吸 ☐ 息がしにくい
全身の 症状	☐ 唇や爪が青白い ☐ 脈を触れにくい・不規則 ☐ 意識がもうろうとしている ☐ ぐったりしている ☐ 尿や便を漏らす

一般社団法人 日本小児アレルギー学会

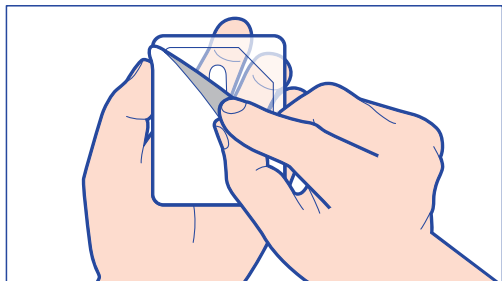
ネフィー[®]を処方される先生方へ

処方の際には、患者さんの過去のアナフィラキシーの発現状況や初期症状を参考に、患者さんごとに本剤の使用時期をご判断ください。「ネフィー[®]使用タイミング確認シート」の中で、当該患者さんにとって特にネフィー[®]を使用する必要性が高いと考えられる症状に☒を入れ、患者さんにご指導ください。

ネフィー®の使い方

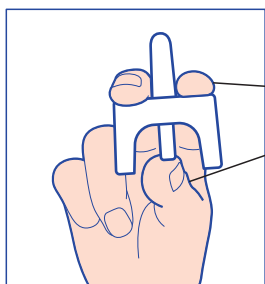
① パックから取り出します

携帯ケースに保管している場合は、ケースから取り出します。



携帯ケースについて ▶ P.21, P.23

② 噴霧器を持ちます



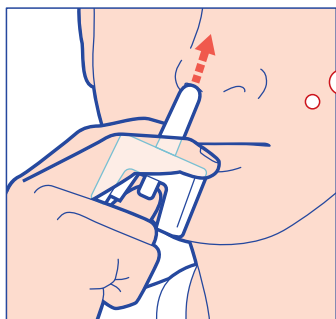
人差し指と中指でノズルの両側を押さえます。

親指は、押し上げボタンを軽く支えるように持ちます。

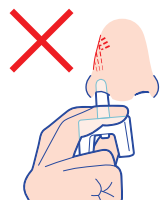
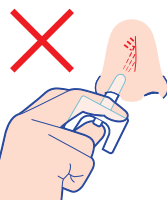
押し上げボタンを押したり、引っ張ったりしないでください。

③ 鼻に差し込みます

ノズルの先端 1cm ぐらいを鼻孔に入れてください。



ノズルは鼻孔内の内側や外側の壁に向けず、鼻の奥にまっすぐに向けてください。



④ 薬剤を噴霧します

音がするまで、押し上げボタンを強めに押してください。

噴霧中や噴霧後に、鼻をすすらないでください。



⑤ 使用済みの噴霧器を持参の上、医療機関を受診してください



ネフィー®を使用したら、**救急搬送を要請し、使用後の噴霧器を持参の上、必ずすぐに医療機関を受診してください。**

動画のご案内

ネフィー®の使用法動画はこちらでご覧いただけます。

URL <https://www.neffy.net/patients/usemovie/>



こんなときは？ ネフィー® Q&A

Q 使用するタイミングを誤った(必要のないタイミングで使用した)場合、どうなりますか？

A ネフィー®の成分は、「アドレナリン」という、私たちの体の中に存在するホルモンです。ネフィー®を使用すると、このアドレナリンのはたらきで、一時的に心拍数の増加や血圧の上昇がみられますが、しばらくすると元に戻ります。
アナフィラキシーでは、迅速な対応が重要です。
アナフィラキシーを疑う症状(▶P.3)がみられたとき、判断に迷ったときは速やかにネフィー®を使用し、救急搬送を要請し、必ずすぐに医療機関を受診するようにしてください。

Q 1個で両方の鼻に使うのですか？

A 左右どちらか片方の鼻腔内に、ネフィー® 1個を噴霧してください。
患者さんご自身が使用する際には、右手で使用する場合には右の鼻孔、左手で使用する場合には左の鼻孔に使用します。

Q 噴霧中や噴霧後に鼻をすすってはいけないのは、なぜですか？

A 鼻をすすると、お薬が鼻の粘膜ではなく、胃など別のところから吸収されてしまうことがあるからです。

Q 鼻が詰まっているときでも使えますか？

A ネフィー®は鼻が詰まっている患者さんの場合でも、それ以外の患者さんと同様に体内に吸収されますので、アナフィラキシーを疑う症状がみられたときには、速やかに使用してください。

Q ネフィー®を使用して症状が治まった場合には、医療機関を受診しなくても大丈夫ですか？

A アナフィラキシーの症状はいったん改善しても、再び症状があらわれることがあります。
また、ネフィー®はアナフィラキシーの症状があらわれたときに緊急時の補助的な治療薬として使用するものであり、ネフィー®使用時には救急搬送を要請し、必ずすぐに医療機関を受診してください。



「大切なお知らせサービス」(無料) ご登録のお願い

ネフィー®には使用期限があります。

ご使用時の使用期限切れを防ぐため、「大切なお知らせサービス」にご登録いただいた皆様には、お手持ちのネフィー®が使用期限となる約1か月前にお知らせします。

Webまたはネフィー®と一緒に受け取った「大切なお知らせサービス」ご登録用ハガキにて、**必ずご登録ください。**

ネフィー®の使用期限の確認方法

ネフィー®のパックと噴霧器に製造番号と使用期限が表示されており、ご自身で確認することができます。



「大切なお知らせサービス」 ご登録と再処方までの流れ

登録申し込み

Webでのご登録

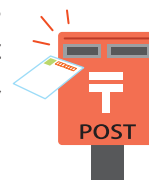


ネフィー®製品ホームページの登録用サイトから必要事項をご入力の上、送信してください。

<https://www.neffy.net/patients/>

ハガキでのご登録

ネフィー®と一緒に受け取ったハガキに必要事項をご記入の上、ポストに投函してください。

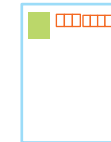


使用期限のお知らせ

メールでお知らせ



ハガキでお知らせ



ネフィー®の使用期限が切れる約1か月前にお知らせします。

医療機関の受診



使用期限が切れる前に、
未使用のネフィー®を持参の上、
医療機関を受診してください。



再処方

新しいネフィー®の処方について医師とご相談ください。



新しいネフィー®を受け取られた際には、
「大切なお知らせサービス」への再登録が必要です。



患者さん用スタートセット

「大切なお知らせサービス」にご登録いただくと、ご自宅 に「患者さん用スタートセット」をお届けします。

患者さん用スタートセットの中身

ネフィー® ガイドブック (本誌)



練習用見本…複数回使用 (バネ式)*

ネフィー®の使用方法を練習するための噴霧器の見本です。

▶P.22をご確認ください。



*実際のネフィー®は
1回使い切り型の
薬剤です。

ネフィー®使用方法リーフ



携帯ケース

持ち運び用のケースです。外出時には、
ネフィー®を常に携帯してください。

▶P.23をご確認ください。



ネフィー®使用方法カードが入っています。



いざというときに備えておきましょう

「練習用見本」を使って練習をしましょう

いざというときに、ネフィー®を確実に噴霧できるよう、練習用見本を使って練習をしましょう。

ネフィー®の使用方法や、噴霧時の注意点は、**ネフィー®の使い方** (▶P.14～P.15)をご確認ください。

練習用見本について

練習用見本は2種類ご用意しています。

単回使用

(噴霧器の色: グレー)

- ・1回のみ使用するタイプです。
- ・処方されたネフィー®と一緒に受け取ってください。



押し上げボタンを押す感覚を確認してください。

複数回使用(バネ式)*

(噴霧器の色: 白)

- ・繰り返し使えるタイプです。
- ・患者さん用スタートセットに含まれています。



ノズルを鼻孔に挿入する深さや角度を確認してください。

*実際のネフィー®は1回使い切り型の薬剤です。

いつでも使えるようにしておきましょう

- ・自宅では、常に手の届くところに置いておきましょう。
- ・噴霧器をパックから取り出して携帯ケースに入れ、外出時には必ず携帯しましょう。
- ・必要事項を記入した**連絡先カード**、及びパックに同梱されている**使用説明書**を携帯ケースに入れましょう。



携帯ケースは患者さん用スタートセットに含まれています。

連絡先カードとは?

緊急時に速やかに対応できるように、患者さんの名前や連絡先、ネフィー®を処方された医療機関や主治医名などを記入して携帯するカードです。ネフィー®と一緒に受け取ってください。

連絡先カード	
氏名: ()	性別: ()
生年月日: 年 月 日	体重: kg
住所: 市 区 丁目 番 号	電話番号: 市外 市内
主治医: 氏名	科: 科
処方された医療機関: 名称	〒 市 区 丁目 番 号
ネフィー®の使用方法や注意事項などについてまとめた説明書です。パックに入っていますので、開封時に必ずご確認ください。	

使用説明書とは?

ネフィー®の使用方法や注意事項などについてまとめた説明書です。パックに入っていますので、開封時に必ずご確認ください。



保管に気を付けましょう

- ・室温 (1～30℃) および遮光で保管してください。
- ・凍結を避けてください。(凍結すると噴霧ができません)

お役立ちサイトのご紹介

ネフィー®について

患者さん向けネフィー®製品ホームページ

患者さん向けに、ネフィー®の特徴や使用方法を紹介しています。お手元のネフィー®の使用期限をお知らせするサービスや、練習用見本のお申し込みなども、こちらからお手続きいただけます。

<https://www.neffy.net/patients/>



アレルギーについて

アレルギーポータル

日本アレルギー学会が運営する、アレルギーに関する様々な情報を集めたポータルサイトです。一般の方に向けて、アレルギーの症状や治療方法、相談できる専門医や災害時の対応方法などの情報を公開しています。

<https://allergyportal.jp/>



日本アレルギー学会(一般の皆さまへ)

一般の方に向けて、アレルギーの診断・治療・予防などについて解説しています。市民公開講座の情報や、アレルギーに関する動画なども公開しています。

https://www.jsaweb.jp/modules/citizen/index.php?content_id=1



日本小児アレルギー学会(一般向けコンテンツ)

一般の方に向けて、アレルギー疾患をもつお子さんの災害時の対応についてのパンフレットや、災害時の相談窓口などの情報を公開しています。

<https://www.jspaci.jp/gcontents/>



日本学校保健会

生活管理指導表(▶P.7)を公開しています。

<https://www.hokenkai.or.jp/>



ネフィー®を処方された医療機関

- 医療機関名: _____
- 診療科名: _____
- 医師名: _____
- 電話番号: _____

次のような状況が発生したときは、
噴霧器を持参の上、
直ちに医療機関を受診してください。

- ・本剤を使用したとき
- ・噴霧器に不具合があったとき
- ・使用期限が切れたとき

ネフィー®に関するご質問・お問い合わせ先

本剤に関する情報

お電話によるご質問



<https://www.neffy.net/>

ネフィー®サポートセンター
0120-728-781

〔 9:00 ~ 18:00
日・祝・弊社休業日を除く 〕

MEMO

Handwriting practice lines on page 26, consisting of 20 horizontal dashed blue lines.

Handwriting practice lines on page 27, consisting of 20 horizontal dashed blue lines.